

ZytoLight®

Products for FISH analysis



ZytoLight® FISHプローブ

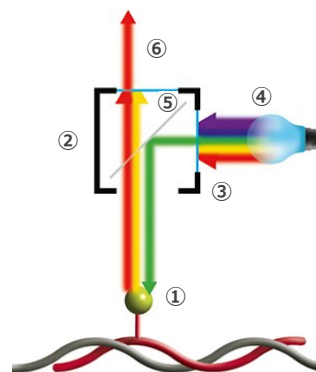
転座、欠失、増幅、染色体異数性などの
遺伝子異常の同定に

蛍光標識抗体を用いたプローブ検出が不要

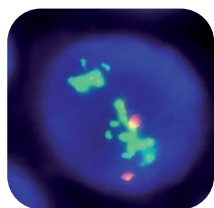
本製品は、遺伝子異常（転座、欠失、増幅、染色体異数性など）検出用のFISHプローブです。革新的な TriCheck™ プローブ設計により、1つのプローブで3つの異なる遺伝子状態の識別が可能です。また、蛍光色素を直接標識したFISHプローブを使用しているため、蛍光色素結合抗体でプローブを検出する手間がかかりません。ホルマリン固定パラフィン包埋（FFPE）組織切片または細胞診標本サンプルでご使用いただけます。

測定原理

ZytoLightシステムでは、直接標識されたFISHプローブ（図中①）を使用するため、蛍光色素結合抗体によるプローブ検出は不要です。プローブの検出には、適切なフィルターセット（図中②）を備えた蛍光顕微鏡を用います。顕微鏡ランプ（図中④）から放出されるフルスペクトル光は、まず励起フィルター（図中③）を通過します。これにより、プローブの蛍光色素を励起させる特定の波長のみが選択されます。この励起光はダイクロイックミラー（図中⑤）によって標本に反射されます。標本中の蛍光色素は、励起されるとより長波長の光を放出します。この放出された光はダイクロイックミラーを透過し、最後にバリアフィルター（図中⑥）を通過します。バリアフィルターは特定の波長のみを透過させるので、これを検出します。



使用例



SPEC ERBB2/CEN 17 Dual Color Probe

ERBB2遺伝子が増幅している乳がん組織切片細胞では緑色の蛍光が複数観察できます。

対象染色体：17

ターゲット遺伝子：ERBB2

疾患名分類：乳がん、胃がん、肺がん、
唾液腺がん、子宮頸がん



SPEC VHL/1p12/CEN 7/17 Quadruple Color Probe

VHL遺伝子欠失腎細胞がん組織細胞では、緑色蛍光が1つ、その他蛍光が2つずつ観察できます。

対象染色体：1 / 7 / 17

ターゲット遺伝子：VHL

疾患名分類：腎細胞がん

まとめ買い
でお得に購入!!

通常 税別単価 ¥ 120,000-

2点以上 税別単価 ¥ 91,000-

(品番：Z-2001-200の場合)



試薬詳細はこちら

(ZytoVision社製品紹介ページ)

<https://filgen.jp/Product/Bioscience4/ZytoVision/index5.html>

■ 本誌掲載のサービス、製品は医療用ではなく、研究用に限定して販売しています。医療品の製造、品質管理、各種診断、治療には使用しないでください。
■ サービスや製品の名称、仕様、プロトコルなどは改良などの理由から予告なしに変更される場合がありますので、予めご了承ください。

Filgen® フィルジェン株式会社

【お問い合わせ】 試薬機器部

TEL : 052-624-4388 E-mail : support@filgen.jp

URL : <https://filgen.jp/>

代理店